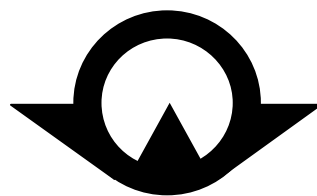


令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査

一般交通量調査結果表



山口県土木建築部

目 次

| | | | |
|-------------------|---|---|----|
| 1. 調査概要 | 1 | — | 1 |
| 1) 調査の目的 | 1 | — | 2 |
| 2) 調査の体系 | 1 | — | 2 |
| 3) 調査対象路線 | 1 | — | 2 |
| 4) 調査実施機関 | 1 | — | 3 |
| 5) 調査単位区間の設定 | 1 | — | 3 |
| 6) 調査内容 | 1 | — | 4 |
| 7) 調査結果表の見方 | 1 | — | 6 |
| 2. 調査結果表 | 2 | — | 1 |
| 1) 路線別調査結果一覧表（平日） | 2 | — | 3 |
| 2) 路線別調査結果一覧表（休日） | 2 | — | 61 |
| 3) 歩行者類調査結果（平日） | 2 | — | 68 |
| 4) 歩行者類調査結果（休日） | 2 | — | 83 |
| 3. 交通量図 | 3 | — | 1 |
| 1) 交通量図【索引図】 | 3 | — | 3 |
| 2) 交通量図【地区別】 | 3 | — | 7 |
| 4. 旅行速度図 | 4 | — | 1 |
| 1) 旅行速度図【索引図】 | 4 | — | 3 |
| 2) 旅行速度図【地区別】 | 4 | — | 7 |

| | | | |
|------|---|---|-------------|
| 巻末資料 | — | 1 | : 交通容量の設定方法 |
| 巻末資料 | — | 2 | : 交通量の推定方法 |
| 巻末資料 | — | 3 | : 昼夜率の設定方法 |

1. 調 查 概 要

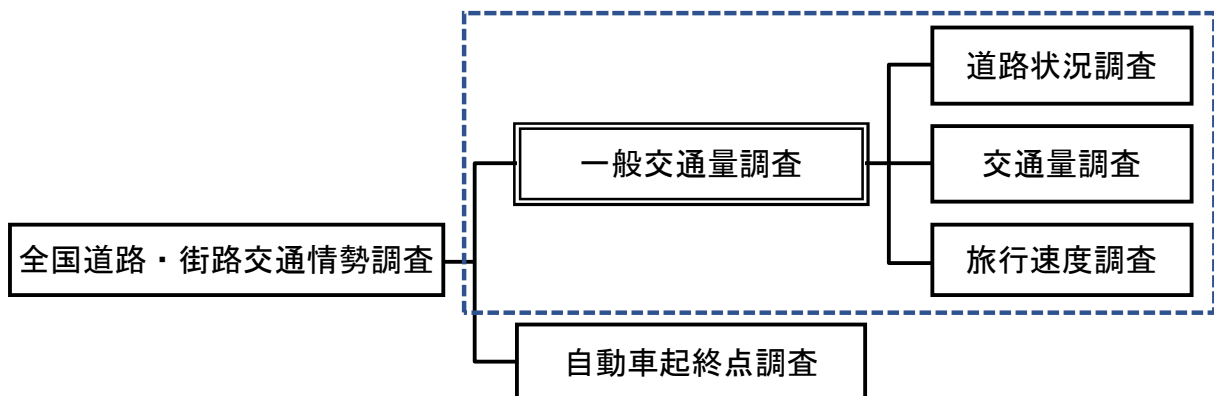
本資料は、『令和3年度全国道路・街路交通情勢調査』の一環である『一般交通量調査』に関する資料です。

1) 調査の目的

一般交通量調査は、全国道路・街路交通情勢調査の一環として、全国の道路の交通量及び道路現況等を調査し、道路の計画、建設、維持修繕その他の管理などについての基礎資料を得ることを目的として実施する調査である。

2) 調査の体系

全国道路・街路交通情勢調査は、一般交通量調査と自動車起終点調査で構成され、一般交通量調査は、道路状況調査、交通量調査、旅行速度調査の3項目で構成される。



道路状況調査：全国の幹線道路の構造と交通管理の現況を把握するため横断面構成や沿道状況等を調査するものである。

交通量調査：自動車起終点調査（OD調査）に合わせて把握すべき全国の幹線道路の交通量を調査するものである。

旅行速度調査：圏域間移動の代表経路や混雑が発生している地域の幹線道路の旅行速度を調査するものである。

3) 調査対象路線

本調査は、山口県においては、一般県道以上の全路線（高速自動車国道、一般国道、主要地方道、一般県道）を対象としている。

4) 調査実施機関

| 調査名 | 調査実施機関 |
|--------|---|
| 道路状況調査 | 各道路管理者が実施した。 |
| 交通量調査 | OD調査結果の照査のために行う交通量調査は、県が管理する道路においても、国が実施した。その他（上記以外の地点でOD調査と同時期に交通量の実態を把握することが望ましい地点）については、各道路管理者が実施した。 |
| 旅行速度調査 | 国において取得するETC2.0プローブ情報を利用できる区間について国が実施した。 |

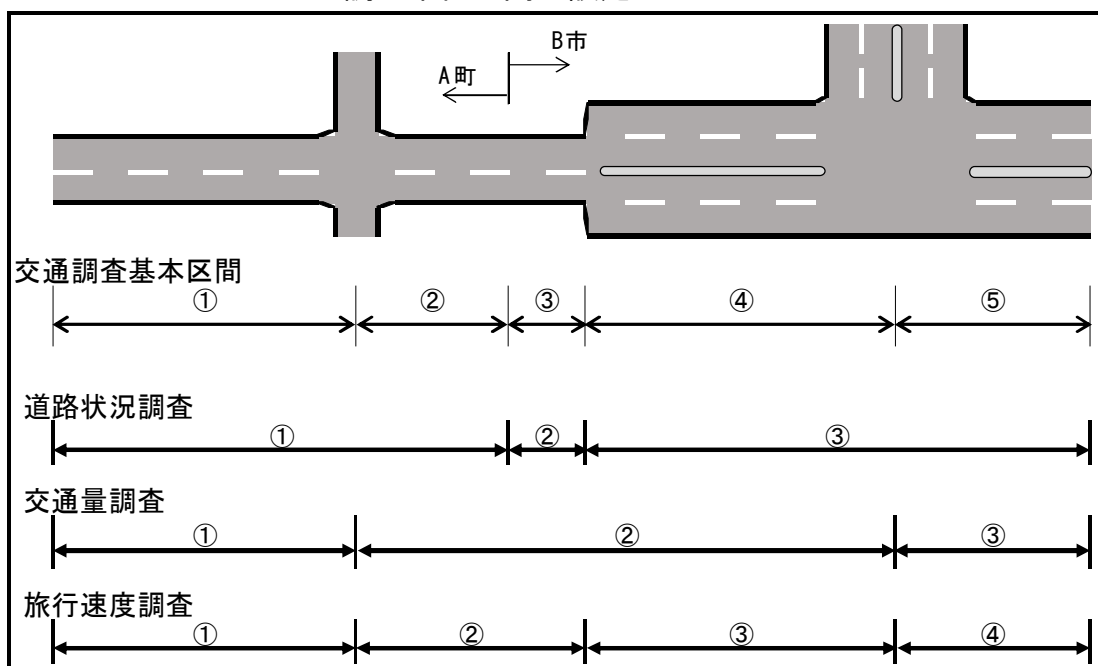
5) 調査単位区間の設定

一般交通量調査の作業の最小単位として、調査対象路線を以下のいずれかに該当する箇所分割した区間を「交通調査基本区間」という。

- ① 他の枝路線と接続する箇所（幹線道路同士の交差点、IC等）
- ② 大規模施設のアクセス点
- ③ 道路管理者が異なる箇所
- ④ 自動車専用道路に指定されている区間の起点及び終点
- ⑤ 市区町村界と交差する箇所

道路状況調査、交通量調査、旅行速度調査の各調査は、それぞれの調査を実施するのに適切な区間となるよう、交通調査基本区間を複数集約して設定している。

調査単位区間の設定のイメージ



6) 調査内容

道路状況調査

一般県道以上の全路線を対象に、車線数、代表沿道状況、中央分離帯、軌道の有無、アクセスコントロールなど、令和3年4月1日現在の道路状況及び交通管理について調査を行った。

調査は、道路台帳等の既存資料の情報を利用し、必要に応じて現地調査を実施して、所定の調査項目を整理した。

交通量調査

交通量の調査対象として選定した区間（調査対象区間）において、区間を代表する地点を設定して、この地点を通過する秋季（9月～11月）の平日の方向別2車種別（大型車・小型車別）12時間交通量または24時間交通量の調査を行った。なお、必要に応じて、休日交通量や4車種区分交通量（乗用車、小型貨物車、バス、普通貨物車）、歩行者類・自転車類・動力付き二輪車類交通量の調査を行っている。

調査は、人手観測の他、道路管理者や警察が常設しているトラフィックカウンターや簡易型トラフィックカウンター、ビデオ撮影による観測も行われている。

【観測日・観測時間帯】

交通量調査の観測日は、9月～11月の平日中で任意に選定してよいが、月曜日、金曜日、土曜日、日曜日、祝祭日及びその前後の日、台風等の異常気象の場合、その他の通常と異なる交通状態が予想される日避けるようにすることとされている。

また、休日調査を行う場合は、9月～11月の休日（日曜日）のうち、台風等の異常気象の場合、その他通常と異なる交通状態が予想される日避けるようにすることとされている。

観測時間は、昼間12時間観測（午前7時～午後7時）を基本とするが、昼夜率算定の必要性などを考慮し24時間観測する地点を検討することとされている。また、機械観測を行う箇所については、可能な限り24時間観測することとされている。

今回の調査では、上記の方針を踏まえ、調査実施機関ごとに以下のとおり実施した。

| 調査機関 | 観測日 | 観測時間 |
|----------|------------------------------------|---------------|
| NEXCO西日本 | 平日のみ 任意に設定 | 24時間観測 |
| 国土交通省 | 平日のみ 任意に設定 | 12時間観測／24時間観測 |
| 山口県 | 平日・休日 令和3年10月19日～ 令和3年11月21日 | 12時間観測／24時間観測 |

12時間観測：午前7時～午後7時

24時間観測：平日 午前7時～翌日午前7時

休日 午前0時～翌日午前0時

【個別調査結果の活用】

平成27年度全国道路・街路交通情勢調査以降に個別の調査で交通量を観している場合は、その結果を活用してもよいため、個別調査結果を活用した。

令和3年交通量推定方法は巻末資料-2に記載している。なお、山口県内では69箇所に応用した。

<総括表>

NEXCO西日本管理道路

| 調査実施機関 | 道路種別 | 平日 | | 休日 | |
|----------|---------|-------|--------|-------|--------|
| | | 12h | 24h | 12h | 24h |
| NEXCO西日本 | 高速自動車国道 | 0 (0) | 27 (0) | 0 (0) | 27 (0) |

国土交通省管理道路

| 調査実施機関 | 道路種別 | 平日 | | 休日 | |
|--------|------------|---------|---------|-------|-------|
| | | 12h | 24h | 12h | 24h |
| 国土交通省 | 一般国道(指定区間) | 64 (30) | 73 (10) | 0 (0) | 0 (0) |

山口県管理道路

| 調査実施機関 | 道路種別 | 平日 | | 休日 | |
|--------|-------------|----------|--------|--------|--------|
| | | 12h | 24h | 12h | 24h |
| 国土交通省 | 一般国道(指定区間外) | 4 (1) | 18 (0) | 2 (0) | 0 (0) |
| | 主要地方道 | 8 (2) | 23 (0) | 1 (0) | 1 (0) |
| | 一般県道 | 12 (6) | 13 (0) | 0 (0) | 1 (0) |
| | 小計 | 24 (9) | 54 (0) | 3 (0) | 2 (0) |
| 山口県 | 一般国道(指定区間外) | 77 (2) | 12 (1) | 14 (0) | 8 (0) |
| | 主要地方道 | 145 (5) | 23 (1) | 25 (0) | 5 (0) |
| | 一般県道 | 159 (10) | 11 (1) | 30 (0) | 4 (0) |
| | 小計 | 381 (17) | 46 (3) | 69 (0) | 17 (0) |

| | | | | |
|-------------|----------|---------|--------|--------|
| 一般国道(指定区間外) | 81 (3) | 30 (1) | 16 (0) | 8 (0) |
| 主要地方道 | 153 (7) | 46 (1) | 26 (0) | 6 (0) |
| 一般県道 | 171 (16) | 24 (1) | 30 (0) | 5 (0) |
| 小計 | 405 (26) | 100 (3) | 72 (0) | 19 (0) |

※()書きは個別調査結果の活用箇所

旅行速度調査

国において収集しているETC2.0プローブ情報を活用した。

7) 調査結果表の見方

本冊子は、以下の3つの表から構成されている。

【1）路線別調査結果一覧表（平日）】

国土交通省が集計した箇所別基本表を基に、山口県内の一般交通量調査結果（平日）をとりまとめた。

【2）路線別調査結果一覧表（休日）】

国土交通省が集計した箇所別基本表を基に、山口県内の一般交通量調査結果（休日）をとりまとめた。

【3）歩行者類等調査結果一覧表（平日）】

道路管理者である山口県が、調査対象区間において観測した4車種区分交通量（乗用車、小型貨物車、バス、普通貨物車）、歩行者類・自転車類・動力付き二輪車交通量の平日観測結果（推計値を除く）をとりまとめた。

【4）歩行者類等調査結果一覧表（休日）】

道路管理者である山口県が、調査対象区間において観測した4車種区分交通量（乗用車、小型貨物車、バス、普通貨物車）、歩行者類・自転車類・動力付き二輪車交通量の休日観測結果（推計値を除く）をとりまとめた。

各表の詳細について、以降に記す。

【 1 ） 路線別調査結果一覧表 】

高 = 高速自動車国道
国 = 一般国道
主 = 主要地方道
一 = 一般県道

平 12h = 平日 12時間観測実施
平 24h = 平日 24時間観測実施
非 = 非観測区間
不 = 交通不能区間

大型車類 / 自動車類合計 (%)
この例の場合
790 / 7,977 × 100 = 9.9 %

0 = 個別調査観測値活用なし
1 = 個別調査観測値活用あり

| 道路種別 | 路線番号 | 路線名 | 交通調査基本区間番号 | 区間延長 (0.1km) | 交通量調査単位区間番号 | 個別調査観測値活用 (0:なし 1:あり) | 観測区分 | 平日自動車類交通量 (台) | | | 大型車混入率 | 平成27年度調査区間番号 |
|------|------|-------|-------------|--------------|-------------|-----------------------|------|------------------------|---------|----------|--------|--------------|
| | | | | | | | | (上段=12h、下段=24h、0書きは推計) | | | | |
| | | | | | | | | 小型車類 | 大型車類 | 計 [A] | | |
| 主 | 1 | 岩国大竹線 | 35400010120 | 1 | Q40015 | 1 | 平 | (7,187) | (790) | (7,977) | 9.9 | |
| | | 岩国市御庄 | | | | | 12h | (8,834) | (1,137) | (9,971) | | |
| 主 | 1 | 岩国大竹線 | 35400010130 | 14 | | | | | | | | |
| 主 | 1 | 岩国大竹線 | 35400010030 | 17 | Q40020 | 0 | 平 | 8,585 | 1,131 | 9,716 | 11.6 | 4002 |
| | | 岩国市御庄 | | | | | 12h | (10,582) | (1,563) | (12,145) | | |
| 主 | 1 | 岩国大竹線 | 35400010040 | 2 | | | | | | | | |
| 主 | 1 | 岩国大竹線 | 35400010050 | 5 | | | | | | | | |
| 主 | 1 | 岩国大竹線 | 35400010060 | 23 | | | | | | | | |
| 主 | 1 | 岩国大竹線 | 35400010070 | 13 | Q40030 | 0 | 平 | | | | | |

上段 = 12h
下段 = 24h
() 書きは推計

観測地点が存在する交通調査基本区間番号と同じ行に自動車類交通量を記載

ひとつの交通量調査単位区間番号の中に複数の交通調査基本区間番号が存在する場合、空欄の交通調査基本区間番号の自動車類交通量は他の欄に記載されている数値と同一である

令和3年度観測を実施、または個別調査活用をした交通量調査単位区間番号のみ、観測地点地名を記載

前回 (平成27年度) 調査結果に対する
今回 (令和3年度) 調査の比率

伸び率 = 今回 [A] / 前回 [B]

この例の場合
9,716 / 7,924 = 1.23

昼間12時間自動車類交通量に対する
24時間自動車類交通量 (日交通量) の比率

昼夜率 = 24時間交通量 / 昼間12時間交通量

この例の場合
12,145 / 9,716 = 1.25

| 交通量調査単位区間番号 | 大型車混入率 | 平成27年度調査 | | 伸び率 [A/B] | 昼夜率 | 混雑度 | 旅行速度調査単位区間番号 | 平日旅行速度 (km/h) | |
|-------------|--------|----------|-------------|-----------|------|------|--------------|---------------|------|
| | | 調査単位区間番号 | 自動車類交通量 [B] | | | | | 混雑時 | 非混雑時 |
| 計 [A] | 9.9 | | | | | | | | |
| 7,977 | 9.9 | | | | 1.25 | 0.86 | V40025 | 8.6 | 9.3 |
| 971) | | | | | | 0.86 | V40026 | 24.1 | 26.2 |
| 9,716 | 11.6 | 40020 | 7,924 | 1.23 | 1.25 | 1.08 | V40030 | 49.4 | 42.5 |
| (12,145) | | | (10,063) | | | 1.08 | V40040 | 46.5 | 37.3 |
| | | | | | | 1.08 | V40050 | 32.7 | 24.4 |
| | | | | | | 1.08 | V40060 | 25.2 | 26.5 |
| | | | | | | 1.08 | V40060 | 24.7 | 23.9 |
| | | | | | | 1.08 | V40060 | 28.7 | 32.1 |
| | | | | | | 1.08 | V40060 | 39.1 | 42.9 |

交通容量に対する交通量の比率

混雑度 = 交通量 / 交通容量

※ 混雑度 1.00 以上とは、理論上、設計時に想定された以上に道路が利用されていることを表す

混雑時 = 7:00 ~ 9:00
または 17:00 ~ 19:00

非混雑時 = 9:00 ~ 17:00

上段 = 上り、下段 = 下り